

指定管理業務評価結果書

1. 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	津山圏域雇用労働センター
(2) 指定管理者	所在地 津山市山下92-1 名称 津山広域事務組合 代表者 管理者 津山市長 谷口 圭三
(3) 公の施設の所管部署	仕事・移住支援室
(4) 指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
(5) 評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

2. 施設の利用状況

(1) 利用者数等	年間利用者数 25,179人 (前年度17,929人)
(2) 事業の内容	雇用労働関係事業の開催及び一般貸館事業

3. 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	16,226千円 (前年度10,982千円)
	利用料金収入	11,211千円
	指定管理料	3,599千円
	その他の収入	1,416千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	14,530千円 (前年度12,171千円)
	主な支出 人件費	5,328千円
	光熱水費	5,735千円
	消耗品費・印刷製本費	168千円
	修繕費	196千円
	手数料	24千円
	委託料	2,742千円
	使用料及び賃借料	295千円
備品購入費	42千円	

4. 総合評価結果

<p>(1) 指定管理者の自己評価</p>	<p>本施設は、多目的に利用できる大ホールや、研修及び会議などに利用できる会議室等があり、雇用労働関係団体のほか、民間企業や文化団体など幅広い分野の方々に利用していただいている。</p> <p>令和4年度は、令和2年から続く新型コロナウイルス感染症による影響も減少し、前年比142%のとなる1,358件の利用に至った。</p> <p>また、施設利用の際に、Wi-Fi環境についての問合せが年々増えているが、本施設では、昨年度に整備しており、まだまだ整備されていない他施設が多いことから好評を得ており、利用増加の一因ともなっている。</p> <p>引き続き、利用者の要望や意見を十分に把握し、適切な維持管理に努めると同時に、利用者に喜ばれる施設設備の充実を図ってまいります。</p>
<p>(2) 利用者の意見・要望等</p>	<p>利用者からは、施設予約時並びにご利用時において、駐車場に関する問合せが最も多く、無料駐車場の増設を望む声が多い。</p> <p>また、その他には、老朽化した備品（机・椅子等）の更新、インターネット予約の導入といった意見・要望が寄せられている。</p> <p>これらの意見・要望を踏まえ、利用者の満足度がさらに向上するよう、事務手続きの簡素化・効率化と施設設備の充実に向け、費用対効果を勘案しつつ、調査研究を行ってまいります。</p>

<p>(3) 市の評価</p>	<p>令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響が未だあったにも関わらず、利用件数が前年比42%増の1,358件となった。それに伴い、利用料金収入は前年比23%増の11,211千円となっている。</p> <p>これは感染症の影響下にあっても、十分な予防対策を講じた上で講座を受け入れるなど、運営面で、指定管理者が努力した結果である。また、昨年度整備されたWi-Fi環境をはじめ、施設の利便性などをアピールする広報を積極的にした結果、利用者からの問い合わせが増えて好評を得ている。これも利用件数増加の一助になっていると評価できる。</p> <p>引き続き、利用者の要望や意見の把握に努め、利用件数が増えるような努力を期待する。</p> <p>なお、施設建設から40年近く経過しており、老朽化により安全性が懸念される部分については、適切な時期に点検・改修を行い、長期的に運用可能な維持管理をお願いしたい。</p>
-----------------	---